

事務事業評価票

所管部長等名	市民協働部長 坂本 正治
所管課・係名	防災安全課 交通安全防災係
課長名	東坂 幸

評価対象年度	平成23年度
--------	--------

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	防災備蓄品配備事業			「主なる事業の執行状況調」における件名又は事業名	避難所備蓄倉庫等資機材及び備蓄品配備経費
会計区分					
予算の事業名	市民安全確保事業				
事業コード(大-中-小)	32	01	08	-	-
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第3章 安全で快適に暮らせるまち			
	施策の大綱(節)【政策】	②安全で安心のまちづくり			
	施策の展開(項)【施策】	①防災・消防体制の整備			
	具体的な施策と内容	(2)防災基盤・体制の充実			
根拠法令、要綱等	災害対策基本法				
実施手法 (該当欄を●)	● 全部直営	○ 一部委託	○ 全部委託	法令による実施義務 (該当欄を●)	● 義務である ○ 義務ではない
事業期間	開始年度	合併前		終了年度	未定

(Do) 事務事業の実施

事務事業の概要	目的	対象(誰・何を)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)
	内容 (手段、手法等)	すべての市民	災害時において、被災した市民等の生活に必要な食料・生活必需品等の円滑な供給を行う。
事業開始時点からこれまでの状況変化等	防災活動拠点への防災備蓄倉庫の設置及び備蓄品の整備を実施。		
事業開始時点からこれまでの状況変化等 平成25年度で、各校区に設置している備蓄倉庫の整備は、全校区に整備する。 備蓄品は、平成26年度からは都市公園(10箇所)内の防災備蓄倉庫へ配備をシフトする。			

コスト・成果指標の推移

		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込	
コスト	総事業費	千円	19,714	7,319	7,786	6,864	6,996	6,977	
	事業費(直接経費)	千円	16,214	3,819	4,286	3,364	3,496	3,477	
	財源内訳	国・県支出金	千円	1,000	1,800	1,000	1,000	1,000	1,000
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他()	千円						
	一般財源	千円	15,214	2,019	3,286	2,364	2,496	2,477	
概算人件費(正規職員)	千円	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500		
正規職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
	臨時職員等従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果指標 (もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	① 備蓄倉庫	災害時において、被災した市民等の生活に必要な食料・生活必需品等の円滑な供給を行うための備蓄倉庫の整備。(下段は都市公園内備蓄倉庫数)	基	6 (2)	5 (2)	2 (1)	2 (1)	0	0
	② 備蓄食料(α米)	災害時において、被災した市民等の生活に必要な食料・生活必需品等の円滑な供給を行うための備蓄品の整備。(上段は累計数、下段は購入数)※H23年度備蓄食料については、東日本大震災の影響により購入していない。	食	12,950 1,000	5,750 0	6,700 4,200	7,500 3,300	9,100 3,600	11,700 3,600
	備蓄食糧(豚汁)		食	4,370 3,600	4,970 1,800	8,550 3,600	9,750 3,300	12,900 3,600	16,500 3,600
(記述欄)※数値化できない場合									

(Check) 事務事業の自己評価

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A (現状分析等) 総合計画に掲げられている「安心・安全なまちづくり」を図るため に、非常用物資の備蓄を推進しており、災害発生時の市民生活を確 保するため、本事業は重要な役割を担っている。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化によ り、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている	
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当 ですか(国・県・民間と競合していませ んか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない	
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移し ていますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	B (現状分析等) 平成25年度には災害時の防災拠点への備蓄倉庫の配備が完了 する。 平成26年度からは、都市公園(10箇所)内の備蓄倉庫へ備蓄品を 配備し備える。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見 直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B (現状分析等) 食糧の備蓄については、現在アルファ米、豚汁等を計画的に備蓄 している。食糧には賞味期限等の問題もあるが、賞味期限間近のもの については、現在のところは各校区において開催している防災訓 練等で利用するなど入れ替えている状況である。 今後も計画的な備蓄を行っていくが、食糧備蓄の費用軽減のため、民間等と十分調整し、災害時に協力が得られるように検討する 余地はある。また、市民に対して、個人備蓄の必要性と重要性を呼 び掛ける。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方 法により、人件費の削減は可能です か	A できない B 検討の余地あり C 可能である	
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありま すか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	

(Action) 事務事業の方向性と改革改善

今後の方向性 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 不要(廃止) <input type="radio"/> 民間実施 <input type="radio"/> 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) <input type="radio"/> 市による実施(要改善) <input checked="" type="radio"/> 市による実施(現行どおり) <input type="radio"/> 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由) 今後も計画的に備蓄や補充を行い、定期的に備蓄品の点検を行っていく。																					
改革改善内容	<p align="center">今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果</p> り災害等へ当面必要となる食糧や物資等を随時見直し、その時点に応じた計画を策定す ることが円滑供給につながると思われるため、事業を推進していく必要がある	<p align="center">改革改善による期待成果</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td align="center">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

外部評価の実施	無	実施年度
---------	---	------

決算審査特別 委員会における 意見等	(委員からの意見等)
--------------------------	------------